

超過課税の使途及び成果について

総務部財政課
令和6年10月

1 超過課税の使途について

法人県民税の超過課税で得られた税収は、超過課税を充当する5つの基金を設け、その基金の目的に沿った事業を実施する形で活用しています。

5つの基金は、三重県福祉基金、三重県中小企業振興基金、三重県体育スポーツ振興基金、三重県環境保全基金及び三重県子ども基金で、それぞれの目的は下記のとおりです。

(1) 三重県福祉基金

三重県の高齢者等の保健福祉の向上に活用します。

(2) 三重県中小企業振興基金

三重県の中小企業の振興に活用します。

(3) 三重県体育スポーツ振興基金

三重県の体育・スポーツの普及振興に活用します。

(4) 三重県環境保全基金

三重県の「ごみゼロ社会」の実現や廃棄物の適正な処理の推進に活用します。

(5) 三重県子ども基金

三重県の子どもの子育て施策の推進に活用します。

2 超過課税の成果（令和2年度～令和5年度）

基金名 (配分率)	主 な 成 果 （過去4年間（令和2年度～令和5年度））		
	成果の概要	主な事業と基金からの繰入額	具体的な成果
三重県福祉 基金 (25%)	社会福祉施設等の計画的整備や医療従事者確保対策事業などに活用することにより、高齢者・障がい者等支援、障がい者就労支援、医療従事者確保対策など保健福祉の向上を図ることができました。	高齢者健康・生きがいづくり支援事業費 (R2～R5：46,480千円)	全国健康福祉祭（ねんりんピック）派遣選手数：252人 R2:0人 R3:0人 R4:131人 R5:121人
		障がい者の地域移行受け皿整備事業費 (旧：障がい者居住支援事業費) (R2～R5：15,856千円)	施設整備等に対し補助した施設数：19か所 R2：6か所 R3：3か所 R4：8か所 R5：2か所
		障がい者就労支援事業費 (R2～R5：43,472千円)	就労継続支援B型事業所の平均工賃向上 R2:16,608円 R3:17,305円 R4:17,696円 R5:21,445円（暫定）
		看護職員確保対策事業費 (R2～R5：25,755千円) ※R3は基金の充当なし	病院内保育所補助施設数：78施設 R2：25施設、R4：26施設、R5：27施設
三重県中小 企業振興基 金 (34%)	中小企業者の資金調達の円滑化や経営支援などに活用することにより、県内中小企業や小規模事業者の振興を図ることができました。	中小企業金融対策事業費 (R2～R5：262,181千円)	年平均融資残高 3,744億円
		小規模事業者等支援事業費補助金 (R2～R5：326,619千円)	経営指導件数 541,793件（累計）
		中小企業支援センター事業費補助金 (R2～R5：416,543千円)	経営相談件数 1,879件（累計）
三重県体育 スポーツ振 興基金 (27%)	国民体育大会等への選手等を派遣、中学・高校運動部活動への支援、県内トップアスリートの育成・強化、優秀な成績を収めた選手の表彰、スポーツ関係団体が行う事業への支援等に活用することにより、体育・スポーツの普及振興を図ることができました。	国民体育大会派遣事業費 (R2～R5：276,592千円)	国民体育大会及び国民体育大会東海ブロック大会へ選手等を派遣した。
		運動部活動支援事業費 (R2～R5：320,250千円)	中・高等学校の県総合体育大会等を開催するとともに、全国大会等の出場に対する旅費を支援した。
		地域スポーツ推進事業費 (R2～R5：151,984千円)	地域スポーツの功労者及び優良団体を表彰するとともに、スポーツ関係団体が行う事業、総合型地域スポーツクラブを支援することで地域スポーツの推進を図った。

基金名 (配分率)	主 な 成 果 (過去4年間(令和2年度～令和5年度))		
	成果の概要	主な事業と基金からの繰入額	具体的な成果
三重県環境 保全基金 (2%)	「ごみゼロ社会」実現に向けた取組や災害廃棄物処理体制の整備などに活用することにより、3Rや廃棄物の適正な処理の推進を図ることができました。	「ごみゼロ社会」実現推進事業費 (R2～R5:72,995千円)	ごみゼロ社会の実現に向けて啓発・情報発信等を実施した。
		災害廃棄物適正処理促進事業費 (R2～R5:6,201千円)	県・市町等職員の災害廃棄物処理対応力の向上を図るためのセミナー、研修や図上演習を実施した。また、令和5年度は市町や関係団体とともに、仮置場の設置・運営をモデル的に行う実地訓練を実施した。
		食品ロス削減推進事業費 (R2～R5:3,054千円)	食品ロス実態調査を実施し現状を把握するとともに、消費者の行動変容を促し食品ロスの削減に繋げるため、レールポップ等による啓発活動を実施した。
三重県子ども も基金 (12%)	保育対策やひとり親家庭の自立支援、里親委託の推進などに活用することにより、三重県に暮らす子どもたちを支援する取組などの推進を図ることができました。	家庭的養護推進事業費 (R2～R5:87,130千円)	小規模化を図っている児童養護施設や乳児院の職員体制の充実と運営の強化。里親委託の推進のための普及啓発や支援の充実を行った。
		保育対策総合支援事業費 (R2～R5:85,210千円)	保育士・保育所支援センター事業により、保育士の就労相談や、潜在保育士向け研修などを実施した。 家庭環境に配慮を要する児童が多く入所している保育所に対し、加配保育士を配置させる取組を支援した。 (R2:4市町13施設、R4:4市町18施設、R5:3市町19施設)
		次世代育成支援特別保育推進事業補助金 (R2～R5:137,137千円)	待機児童の多くを占める低年齢児の保育所入所希望に対応できるよう、年度当初から保育士を加配している市町に対して支援を行った。(R2:15市町117施設、R3:14市町112施設、R4:14市町115施設、R5:16市町118施設)